



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年8月11日

上場会社名 株式会社 ノザワ 上場取引所 大
 コード番号 5237 URL <http://www.nozawa-kobe.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 野澤 俊也
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 金井 一弘 TEL 078(333)4112
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績(平成22年4月1日~平成22年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	3,290	△13.4	△16	—	△32	—	△59	—
22年3月期第1四半期	3,798	7.0	91	—	67	—	31	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第1四半期	△2.54	—
22年3月期第1四半期	1.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第1四半期	20,756	7,909	38.1	338.88
22年3月期	21,191	8,019	37.8	343.59

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 7,909百万円 22年3月期 8,019百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	—	—	2.00	2.00
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日~平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,200	△17.6	100	△66.1	50	△79.0	20	△93.5	0.86
通期	15,000	△7.9	320	△22.1	200	△29.3	100	△56.8	4.28

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3 「その他の情報」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無
新規 一社 ()、除外 一社 ()

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

- ② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期1Q	24,150,000株	22年3月期	24,150,000株
23年3月期1Q	809,961株	22年3月期	809,036株
23年3月期1Q	23,340,460株	22年3月期1Q	23,342,459株

- ② 期末自己株式数

- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
【第1四半期連結累計期間】	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、堅調なアジア経済に支えられ輸出産業など一部に景気回復の兆しがみられたものの、雇用環境は依然として厳しく、欧州経済危機による株価下落、円高進行など先行きの不透明感が払拭されない状況となりました。建築材料業界におきましても、建築着工は低水準が長期化し、公共投資の減少、競争の激化など引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループの単一の報告セグメントである建築材料関連事業の品種別の売上高については、スレート関連は2億94百万円（前年同四半期比8.6%増加）、石綿除去工事は1億6百万円（前年同四半期比25.2%増加）と堅調に推移しましたが、押出成形セメント製品関連では、主力の押出成形セメント板「アスロック」は19億74百万円（前年同四半期比7.9%減少）、住宅用軽量外壁材は3億57百万円（前年同四半期比26.6%減少）となり、その他の事業を含め、当第1四半期連結会計期間の売上高は32億90百万円（前年同四半期比13.4%減少）となりました。

利益面については、生産性の向上や製造原価低減、販売費及び一般管理費の削減、業務の効率化を強力に推進いたしました。売上高の減少から営業損失は16百万円（前年同四半期は91百万円の営業利益）、経常損失は32百万円（前年同四半期は67百万円の経常利益）となりました。四半期純損失については、投資有価証券評価損16百万円を特別損失として計上したこと等から、59百万円（前年同四半期は31百万円の四半期純利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における当社グループの流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ、現金及び預金が1億9百万円減少、受取手形及び売掛金が1億51百万円減少したこと等により69億51百万円（前連結会計年度末と比較して3億96百万円減少）となりました。固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ、投資有価証券が21百万円減少、有形固定資産が減価償却等により16百万円減少したこと等から、138億4百万円（前連結会計年度末と比較して37百万円減少）となりました。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ4億34百万円減少し207億56百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ、短期借入金が10億20百万円減少、未払法人税等が2億24百万円減少したこと等から、48億82百万円（前連結会計年度末と比較して12億76百万円減少）となりました。固定負債の残高は、長期借入金が前連結会計年度末に比べ9億38百万円増加したこと等から、79億64百万円（前連結会計年度末と比較して9億52百万円増加）となりました。この結果、負債の合計額は、前連結会計年度末に比べ3億24百万円減少し128億47百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、79億9百万円（前連結会計年度末と比較して1億10百万円減少）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は26億23百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億9百万円減少いたしました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結会計期間において、営業活動による資金の増加は38百万円（前年同四半期より2億44百万円減少）となりました。これは主に仕入債務の減少額1億69百万円、法人税等の支払額2億28百万円等資金の減少要因があったものの、減価償却費1億24百万円や売上債権の減少額2億96百万円等資金の増加要因があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結会計期間において、投資活動による資金の減少は13百万円（前年同四半期より14百万円増加）となりました。これは主に有形固定資産や投資有価証券の取得による支出に伴うものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間において、財務活動による資金の減少は1億33百万円(前年同四半期より28百万円増加)となりました。これは主に長短借入金の返済及び親会社による配当金の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間および通期の業績につきましては、現時点では平成22年5月14日に公表いたしました連結業績予想と変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測等を利用する方法によっております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業損失及び経常損失はそれぞれ349千円増加し、税金等調整前四半期純損失が9,276千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,623,046	2,732,386
受取手形及び売掛金	3,202,319	3,354,039
商品及び製品	245,474	265,419
原材料及び貯蔵品	64,770	75,925
未成工事支出金	320,736	298,099
その他	511,805	647,234
貸倒引当金	△16,725	△24,828
流動資産合計	6,951,428	7,348,276
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,661,231	2,688,938
機械装置及び運搬具(純額)	1,020,791	1,005,940
土地	7,284,080	7,284,080
建設仮勘定	26,342	20,593
その他(純額)	191,531	200,932
有形固定資産合計	11,183,976	11,200,484
無形固定資産		
投資その他の資産	15,476	15,909
投資有価証券	1,401,522	1,422,840
その他	1,287,779	1,294,928
貸倒引当金	△84,418	△91,933
投資その他の資産合計	2,604,882	2,625,835
固定資産合計	13,804,336	13,842,230
繰延資産		
	780	867
資産合計	20,756,545	21,191,374

(単位:千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,920,606	2,056,849
短期借入金	1,828,000	2,848,000
未払法人税等	8,921	233,014
賞与引当金	90,300	179,150
その他	1,035,081	842,546
流動負債合計	4,882,908	6,159,560
固定負債		
社債	20,000	30,000
長期借入金	3,823,000	2,885,000
再評価に係る繰延税金負債	2,277,849	2,277,849
退職給付引当金	1,261,669	1,223,930
資産除去債務	12,950	—
その他	568,745	595,222
固定負債合計	7,964,214	7,012,002
負債合計	12,847,122	13,171,562
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,449,000	2,449,000
資本剰余金	1,470,572	1,470,572
利益剰余金	900,490	1,006,394
自己株式	△46,429	△46,299
株主資本合計	4,773,633	4,879,666
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△4,609	△253
土地再評価差額金	3,140,398	3,140,398
評価・換算差額等合計	3,135,789	3,140,145
純資産合計	7,909,423	8,019,811
負債純資産合計	20,756,545	21,191,374

(2) 四半期連結損益計算書
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	3,798,622	3,290,147
売上原価	2,732,543	2,392,180
売上総利益	1,066,078	897,966
販売費及び一般管理費	974,517	914,219
営業利益又は営業損失(△)	91,561	△16,253
営業外収益		
受取利息	193	304
受取配当金	19,194	17,951
その他	8,215	7,633
営業外収益合計	27,603	25,889
営業外費用		
支払利息	24,352	24,444
その他	27,249	18,001
営業外費用合計	51,602	42,446
経常利益又は経常損失(△)	67,562	△32,810
特別利益		
貸倒引当金戻入額	2,186	8,417
特別利益合計	2,186	8,417
特別損失		
固定資産除却損	—	979
投資有価証券評価損	—	16,694
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	8,927
特別損失合計	—	26,601
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	69,749	△50,994
法人税、住民税及び事業税	16,031	10,808
法人税等調整額	22,656	△2,581
法人税等合計	38,688	8,227
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△59,221
四半期純利益又は四半期純損失(△)	31,060	△59,221

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	69,749	△50,994
減価償却費	137,322	124,833
社債発行費償却	86	86
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,186	△15,617
退職給付引当金の増減額(△は減少)	34,070	37,738
賞与引当金の増減額(△は減少)	△89,887	△88,850
受取利息及び受取配当金	△19,388	△18,256
支払利息	24,352	24,444
固定資産除却損	—	979
投資有価証券評価損益(△は益)	—	16,694
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	8,927
売上債権の増減額(△は増加)	275,644	296,520
たな卸資産の増減額(△は増加)	△369,654	8,462
仕入債務の増減額(△は減少)	△347,058	△169,807
その他	607,496	94,007
小計	320,549	269,170
利息及び配当金の受取額	19,388	18,256
利息の支払額	△27,788	△20,321
法人税等の支払額	△29,282	△228,993
営業活動によるキャッシュ・フロー	282,865	38,111
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△29,899	△9,547
投資有価証券の取得による支出	△2,688	△2,848
その他	4,580	△1,367
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,007	△13,763
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	565,000	110,000
短期借入金の返済による支出	△850,000	△110,000
長期借入れによる収入	475,000	1,400,000
長期借入金の返済による支出	△235,000	△1,482,000
社債の償還による支出	△78,000	△10,000
親会社による配当金の支払額	△35,921	△38,001
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△3,555	△3,555
その他	△200	△129
財務活動によるキャッシュ・フロー	△162,677	△133,687
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	92,180	△109,340
現金及び現金同等物の期首残高	1,487,620	2,732,386
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,579,801	2,623,046

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

全セグメントの売上高及び営業利益の合計額に占める建築材料関連事業の割合が90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

2. 所在地別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

全セグメントの売上高の合計額に占める日本の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

3. 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

[セグメント情報]

当社グループは、建築材料関連事業の単一の報告セグメントであるため、セグメント情報については記載を省略しております。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産の状況

当第1四半期連結会計期間における単一の報告セグメントである建築材料関連事業の品種別生産実績は次のとおりです。

なお、その他の事業の生産はありません。

期別 区分	前第1四半期連結会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	増減
押出成形セメント製品	1,724,349千円	1,397,833千円	△326,516千円
スレート関連	155,061	143,956	△11,104
その他	11,618	17,435	5,816
合計	1,891,029	1,559,225	△331,803

(注) 1 金額は製造価格によります。

2 上記の金額には消費税等は含まれていません。

② 受注の状況

当第1四半期連結会計期間における単一の報告セグメントである建築材料関連事業のうち、工事の受注状況は次のとおりです。

なお、製商品については受注生産によらず、主として見込み生産を行っております。

なお、その他の事業の受注はありません。

期別 区分	前第1四半期連結会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)		当第1四半期連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)		増減	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
押出成形セメント製品等工事	269,974	1,295,980	108,627	406,882	△161,346	△889,098
スレート工事	20,062	30,913	75,901	49,245	55,839	18,332
耐火被覆工事	458,981	660,764	270,855	486,586	△188,125	△174,178
石綿除去工事	95,890	126,324	153,259	88,315	57,369	△38,009
その他工事	161,418	580,800	136,625	459,290	△24,793	△121,510
合計	1,006,326	2,694,782	745,269	1,490,318	△261,057	△1,204,463

(注) 上記の金額には消費税等は含まれていません。

③ 販売の状況

当第1四半期連結会計期間における単一の報告セグメントである建築材料関連事業の品種別販売実績は次のとおりです。

期別 区分	前第1四半期連結会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	増減
建築材料関連事業	千円	千円	千円
押出成形セメント製品関連等	2,630,157	2,331,763	△298,394
スレート関連等	271,516	294,864	23,348
耐火被覆	288,415	236,122	△52,293
石綿除去	84,715	106,021	21,306
その他	510,345	309,709	△200,636
計	3,785,150	3,278,481	△506,669

その他の事業の販売実績は当第1四半期連結会計期間11,666千円であり、前年同四半期比△1,805千円となっております。

相手先	前第1四半期連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)		当第1四半期連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)		増 減
	金 額	割合	金 額	割合	金 額
積水ハウス(株)	631,824 千円	16.6 %	485,391 千円	14.8 %	△146,433 千円
伊藤忠建材(株)	499,620	13.2	480,983	14.6	△18,636

(注) 1 主な相手先別の販売実績及び総販売実績に対する割合は上記のとおりです。

2 上記の金額には消費税等は含まれていません。